

フィルム包材 見直しませんか？



イメージです

～環境対策面もコスト面の問題も解決できるコスパ最強の袋～



BASIC plus ポリ袋なら
安価で総合的なフィルム強度向上が可能です！

- ・値上げにより、価格は抑えたいけど、現状のスペックを維持したい！
- ・SDGsを意識した袋に変えていきたい！

そんな方にオススメ！！

最大の特徴(1)

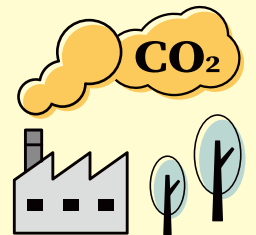
BASIC plus ポリ袋の強みは従来のLDよりも衝撃強度が強く、破れにくいことです。そのため、袋の厚さを薄くしても、袋の強度が落ちることはありません。また、コストメリットもあります



イメージです

最大の特徴(2)

袋の厚さを薄くすることで、プラスチックの使用量を抑え、CO₂の排出削減につながります。環境対策にはぴったりの商品です。



材質	厚み	突き刺し(N)	重量(g)/枚	価格(比率参考)/枚	重量(kg)/100万枚	重量CO ₂ /kg/100万枚
一般LD	80μ	2.5	8.8	100	8.800	45,197
BASIC plus ポリ袋 同等品	80μ	3.9	8.8	105	8.800	45,197
BASIC plus ポリ袋 同等品	70μ	3.8	7.7	100	7.700	39,547
BASIC plus ポリ袋	60μ	3.7	6.6	95	6.600	33,898

※幅200×長さ300mmの場合。製造ロットは数量は約16600枚になります。

※計算式 CO₂kg/100万枚=5.136(CO₂g/Peg)×1/1000(重量換算g→kg)×重量(kg)/100万枚

通常のLLDPEポリエチレン100%でCO₂排出量5.136g/PE1g から、計算される、各1枚あたりの重量からのCO₂の排出量です。

100万枚でCO₂を**11.299kg**削減できます！

CO₂
削減量

一般LD80μ

45.197kg



BASICプラスポリ
60μに変更すると

33.898kg



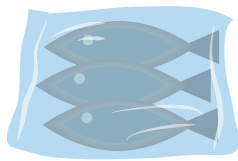
100万枚でのCO₂削減量

11.299kgの削減

他にも…

着色した袋

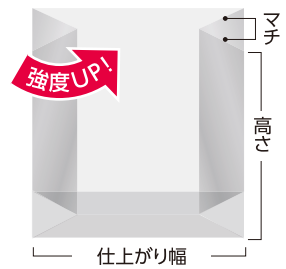
一般的なLDや従来の冷凍食品用フィルムに比べ、透明性に優れています。食品関連のお客様では異物混入対策としてブルーの袋を選ばれることが多いです。



イメージです

ガゼット袋など大きな袋

弊社独自の技術により、衝撃強度や耐突き刺し強度が大幅に向上し、優れた耐破袋性をもっています。一般的なLDに対して、ピンホール削減効果が期待できます。



対応サイズについて(例)

18 μ *100*200	
70 μ *1200*2000	※GZの場合50 μ
100 μ *900*1500	※GZの場合60 μ

※厚み、幅、ピッチ、印刷の有無で、製造可能なサイズがちがいます。

詳しくは担当営業まで問い合せください。

採用事例

ポリ袋を見直して、ピンホールとコストの問題を解決しました

事例1



導入前

導入前まではポリ袋に鮭の切り身を入れて、冷凍していました。輸送時等が原因でピンホールが起きるという問題がありました。



BASIC

導入後

導入後、耐突き刺し性があがったことでピンホールの問題が減少しました。また、PB商品のため、少ロットで出荷でき、発注数の問題もなかったことから、今回の採用に繋がりました。

(採用商品：BASIC plus ポリ袋 13号)

少ロット 出荷



※イメージ図

事例2



導入前

メルマガを閲覧されたお客様より、お問合せ頂きました。導入前は原料や鶏肉をポリ袋に入れていました。近年の価格改定より、現状のスペックを維持したまま、コストを抑えたいという引き合いを頂きました。

BASIC

導入後

導入後は袋の厚さを変更することで、コスト抑えることができました。また、厚さを薄くしたことでピンホールの問題等も心配されましたが、突き刺し性強度や耐久性なども評価して頂き、ピンホールの問題も減少し、満足して頂きました。

(採用商品：BASIC plus ポリ袋 13号)

コスト低減



※イメージ図

～詳しいお問い合わせ、担当営業までご連絡ください～

●チラシに関するお問い合わせは…